

橋場そらとみどりの保育園 大きなおうちだよ

戸外遊びがとっても気持ちよい日が続いています。園庭では築山ではいはいする子からつき組のリレーまで幅広い運動遊びが繰り広げられています。園庭のどんぐり拾いもこの季節ならではのお楽しみ。園庭をフル活用しています。

そらみどりのびのび月間では、その様子を掲示やkindyでお伝えしました。この月間中に、つき組、ほし組は自分の目標を決めてチャレンジカード、がんばりカードを作り、取り組んでいます。

目標といえば“共育での目標”を“共育でメモ”にて提出いただきました。ご協力いただきましてありがとうございます。[成長を感じるエピソード]には思わずうなずきながら読んだり、新しい発見があったりと職員間で共有させていただきました。

そして子育ての[困っていること]に関しては問題とと思っていることの“もと”を探っていくと、例えば困りごとNo.1の“食事”であれば、食事そのものの問題だけではなく、日々の子どもの関わり方、時間の過ごし方など、食事の時間だけの問題でないことも見えてくるものです。

生活は食事だけではなく睡眠、排泄、運動、遊び等1日のリズムとしてつながっています。この生活リズムを乳幼児期に手をかけて整えていくことが大人の役割になります。この生活リズムを整えてあげれば、あとは子ども自身がリズムに乗って意欲を発揮していくことでしょう。

食事の悩み、困りごととしては、[食べない、時間がかかる、遊び食べ、好き嫌い]などがありました。当たり前のことですが、おなかがすいていたら、子どもは食べます。大人も然り。その前に何かを食べていれば当然の結果となります。空腹のときにタイミングよく食べることができたら誰だって最高です。空腹と食事の用意のタイミングが合っていれば問題なしですが、なかなか難しいですよ。仕事が終わってそこからの準備は大変です。事前に準備できる日ばかりではありません。食事前だけお腹もたせ程度にちょっと食べさせるということもあるでしょう。が、いつ、どんなものを食べたかが、その後の食べ方を左右しますよね。

子どもにせがまれて、泣いたりぐずったりするからお菓子を食べることにもなる、ということもあるようです。食べるならばその後の食事が減ったとしても差し障りのない**小さなおにぎり**をお勧めします。その場で握るもよし。冷凍もできるので助かります。

食べ物に限らず、生活リズムは子どもの思うままでは整えられません。一つの欲求を泣き叫んでも癩癩をおこしても大人がリズムや良い習慣を作ってあげないと、一向に改善されません。理解することや共感すること、意のままに大人が言うことを聞くのとは違います。ここをしっかりとかわってあげることが大事です。

保育園で行っていることや生活リズムを整えていく中で、ヒントになりそうなことがあれば、園から発信していきますね。

園長 染谷 安紀子



第69号 令和2年11月

社会福祉法人東京児童協会

橋場そらとみどりの保育園大きなおうち

〒164-0011 東京都中野区中央 4-18-19

TEL:03-6382-4774

FAX:03-6382-4775

園長 染谷安紀子



運動の秋♪



芸術の秋♪



食欲の秋♪



ここにこな秋♪



各クラスの11月の保育目標

保育目標について

「○」のつく目標 … 養護目標（生命の保持、情緒の安定をはかるための保育者のねらい）

「●」のつく目標 … 教育目標（健康・人間関係・環境・言語・表現の5領域に関わる子どものねらい）



朝晩と日中の気温差が大きくなり、肌寒く感じる日も増え、園庭の木々の葉の色が変わったのを見ると、秋の訪れを感じられるようになってきました。「そらみどのびのび月間」を通して今まで以上にいきいきと体を動かすことを楽しんでいる子どもたち。くぐる、またぐ、体を支える、ひきつけるなどの様々な体の動きを経験していく中で、新しいことにもチャレンジしてみようという姿が見られるようになってきました。今後も、いろいろな運動あそびを楽しんでいきたいと思います。

最近、友だちの存在に気づき始めているあひる組さん。友だちが遊んでいる姿を見て同じ遊びをやってみようしたり、友だちが涙を見せていると頭を優しくなでてみたりと少しずつ自分から関わってみようとする姿が見られていて微笑ましく思います。保育者と触れ合っているのを見つけると、次々と集まって、「もう一回」と指を立ててリクエストしてくれるんですよ。「どんぐりころちゃん」や「うまはとしとし」などのわらべうたが今のあひる組さんのブーム。ご家庭でも簡単にできて時期や発達に合ったわらべうたを保育室前に紹介していきますので、是非親子でやってみてくださいね。冬に向かい、体調を崩しやすくなる季節になりますが、寒さに負けず元気いっぱい体を動かして健康的に過ごしていきたいと思います。（上田）

<11月の保育の目標>

- 気温差や湿度に配慮しながら、健康に過ごせるようにする。
- 保育者が欲求や要求を受け止め、喃語や指差し、一語文で自分の思いを表現できるようにする。
- 秋の自然に触れながら、一人ひとりに合った探索活動を楽しむ。



園庭の葉っぱも赤みを帯びてきました。色鮮やかな紅葉を眺められるのも、もうすぐです。10月はそらみどのびのび月間でした。うさぎ組はハイハイで四肢の発達を促せるように楽しんできました。園庭では築山をハイハイで登り降りをしています。友だちの真似をしてハイハイをしながら登ろうと頑張っている子どもたちの姿や室内ではハシゴの上を渡ったり、トンネルをくぐったりとたくさん体を動かして楽しんでいる姿が見られていました。リズム体操が大好きなうさぎ組さん。保育者が音楽をかけるとみんな一斉に保育者のところまで集まってきて、真似をしながら体を動かしています。「ともだちいいね」や「ラーメン体操」など自分が知っている音楽を流して欲しい際には、「ともだち！ともだち！」「ラーメン♪」などとリクエストをしてくれます。寒い日が続いていきますが、体調に気を付けながらたくさん体を動かし、過ごしていきたいと思います。（中兼）

<11月の保育の目標>

- 体調に留意し、健康に過ごせるようにする。
- 戸外に出て秋の自然を感じながら、たくさん身体を動かして遊ぶ。
- 自分の思いを言葉や身振りで相手に伝えようとする。



1歳：ぼっとな落とし楽しいな



0歳：「うまはとしとし♪」



1歳：「はい、どうぞ」「うーん！おいしい」



朝晩は涼しくなってきましたが、昼間にのぞく太陽はまだまだ暑い日差しが園庭に降り注いでいますね。今月は「そらみどのびのび月間」でした。ひよこ組の子どもたちはとにかくジャンプが大好き。園庭に丸を描いたりフラフープを置いた途端にケンケンパ！と始まっていました。また、タイヤアスレチックでの遊びが、よじ登るだけではなく大きなタイヤを持って積み上げたり引っ張ったり転がしたりと腕の力もついてきました。今月はハロウィンの手遊び歌、焼きいもの歌なども楽しみ、焼きいもの歌からじゃんけんに興味を持ち始めました。そして、子どもたち主導で始まったことがもう一つ！昼食・おやつ後に調理室の前に行き「美味しかったです！」と伝えてクラスに戻って行くことです。保育者が教えたわけでもなく自発的に始まったことだと知り、調理の先生たちはびっくり！そして嬉しくて励みになると言っていました。むっくりくまさん、影踏み、パンプキン作りの感触遊びなど色々な楽しい遊びの始まりもありましたが、友だちとの関わりの中で自分の気持ちが相手に届かないもどかしさからの口喧嘩も始まりました。ひよこ組になり、様々なことを始める姿が見えてきた子どもたちに向き合いながら11月は散歩を楽しむことを始めたいと思います。（豊川）

＜11月の保育の目標＞

- 気温の変化に留意し、健康に過ごせるようにする。
- 秋の自然に触れながら戸外遊びや散歩を楽しむ。



一段と日が暮れるのが早くなりました。朝晩の冷え込みや、子どもたちの「先生！今日は朝寒かったね！」という声が晩秋の訪れを感じさせてくれますね。10月に入り、「そらみどのびのび月間」が始まりました。「何か体を動かして遊びたい！」という声が子どもたちからも聞こえてきて戸外で先生たちと一緒に簡単なゲームや、綱引き、かけっこをして身体を思いっきり動かして遊びました。綱引きでは、男の子と女の子で対決！「だれか助けてー！」という声に子どもたち同士でどんでん友だちを呼び合い、最後には長い列が完成。「うんとこしょ！」と声を出さず姿やその周りには「がんばってー！」と応援する声もあり、他の友だちを応援をすることで一緒に喜びを感じ、友だちを思いやる気持ちがどんどん育まれていくのではないかなと思いました。また、散歩も始まり、「〇〇ちゃん一緒に手を繋いで歩きましょう！」と歩く喜びや満足感を感じている子どもたちでした。11月は散歩に行くことが更に増えてきます。散歩をしていくことで、身の周りの自然を探索したり触れ合ったりしながら友だちと楽しく歩けたらいいなと感じています。過ごしやすいこの季節、子どもたちはよく食べ、動き、遊びを楽しんでいます。朝夕のお迎え時と、日中の活動時では気温差がある季節ですので、健康面には十分に気を付けていきたいと思います。（菊池）

＜11月の保育の目標＞

- 身のまわりを清潔に保ち、心地良さを感ぜられるようにしていく。
- 散歩や園庭での活動で思いっきり身体を動かし、楽しんで遊ぶ。
- 様々な活動を通して、友だちとのやり取りを楽しんだり、一緒に遊ぶことを楽しむ。



2歳：足形スタンプ楽しいねー



3歳：遊んだ後の給食、サイコー！



2歳：お兄ちゃん、お姉ちゃんてお歌が上手



3歳：大根抜きあそび「わー！引っこ抜かれちゃうー」



運動にこれまで以上に親しんできた10月！しっぽ取り、鉄棒、縄跳び、線鬼、フラフープ等、様々な遊びに取り組み、「やってみよう！」を合言葉に、自分の好きな遊びだけでなく初めての遊びにもチャレンジする機会を作ってきました。月の後半では「ちゃれんじ☆カード」を導入し、目標に向かって楽しみながら取り組めるようにしています。友だちとカードを見せ合いながら、「今日はどれにする？」「あとシール1つになったよ！」等と意欲的にチャレンジしようとする姿も増えてきました。この1ヶ月で何か大きく変わったわけではありませんが、運動遊びへの親近感を養い、やってみようというという前向きな気持ちが芽を出したのではないかと感じています。運動月間は10月で終了となりますが、運動遊びには今後も引き続き取り組み、健康な心と体を育てていきたいと思っています。

また、今月は散歩もスタートしました。目をキラキラさせながら、園庭とはまた違う景色、昆虫や草花たちとの出会いを喜び、友だちや保育者と共有して楽しんでます。帰り道は「疲れた…」という声もたくさん聞こえてきますが、今後色々な公園に遊びに行くためにも「頑張って歩けるようにしよう！」と伝えると、すぐに「疲れてないよ！」に変わっているほし組さんです。来月も色々なところに遊びに行けるよう、交通マナーについてはしっかりと伝えながら、安全に楽しく散歩活動を進めていきたいと思います。(宮本愛)

< 11月の保育の目標 >

- 身の回りのことを丁寧に言い、健康に過ごせるようにする。
- 友だちや異年齢児との関わりの中で、思いやりの気持ちを育む。



日に日に涼しくなり、秋らしい季節になってきました。園庭や散歩先で秋にしか手に入らないドングリや落ち葉の宝集めに忙しい子どもたちです。

10月は運動に特化して様々なことに挑戦したのと同時に命についてもよく考えた1ヶ月でした。

育てていたカブトムシが弱った姿を見てどうするか考えたり、捕まえたカマキリが生き続けられるように餌を捕まえたり、鮭の解体を通して命の大切さに気づき直したり…飼育や食事を通して今後も命の大切さ、儚さを感じられる子どもたちであってほしいなと思います。運動月間では自分たちで掲げた目標に向かって努力する！ということもクラスとしての目標にしていたのですが、子どもたちの中にはやってみたいことや興味があるものに溢れているので、がんばりカードに書いたもの以外にも諦めずに挑戦し続けていました。「難しい」「出来ない」と諦めそうになった時には、頑張っている友だちの姿を見てやる気を出したり、「一回やってみようよ」と誘ってみたり、友だち同士で支え合っています。また、ただ走る・踊るだけではなく、相手がバトンを受け取りやすいように声をかけたり、見られることを意識して腕を伸ばして大きく踊ろうと意識したりと、一人で楽しむのではなく相手のことを考え楽しさの次にあるものを大切に組み込んでいましたよ。(山本)

< 11月の保育の目標 >

- 就学を見据えた生活習慣を身に付けられるようにする。
- 自分の力を発揮しながら様々な活動に取り組む。



5歳：ピーンと伸ばしてかっこよく



5歳：「こうしてみたら？」



4歳：りんご・ごりら・らっぱ♪



4歳：渡る時は手を挙げて

<10月の活動から>

〇十五夜お楽しみ会（1日）

9/17 からエントランスに月とうさぎの装飾を行いました。毎日増えていくうさぎや十五日かけて満月に变化する月の様子を見て、「今日はあのうさぎが増えてる」「お供え物と同じ物を持ってよ」と子どもたちなりに十五夜に興味を持つ様子がありました。

十五夜当日には、つきぐみさんが各クラスへ行き伝統遊戯「証城寺の狸ばやし」を披露してくれました。今回は少人数ごとの発表になり緊張の様子も見られましたが繰り返し練習した成果をしっかりと見せてくれました。はなぐみさんは、つきぐみさんから教えてもらい一緒に楽しみ、ひよこぐみさんからは「お兄さんお姉さん上手だったね」と素敵な言葉が聞かれました。

これからも晴れた日には月を見上げ、月への関心を深めてくれたらいいなと思います。（西海）

〇つき組キッズダンス（8日）

子どもたちが毎回楽しみにしているキッズダンス！今回から“ダンス！ダンス！ダンス！”に向けてのレッスンが始まりました。立ち位置も決まったことからダンスの役割も任せられ、踊りにもより熱が入ります。ゆっくりゆっくり立ち上がる場面では、どのグループも苦戦していましたが、格好よく踊れるようになりたい！という思いのもと、キッズダンスがない日にも「踊りたい！」「音楽かけて！」と子どもたちからリクエストがかかり、意欲的に楽しみながら練習していますよ。

いつも前向きかつ真剣に取り組む子どもたちの背中はいつもとより大きく見え、とても遅いですが。次回のキッズダンスも楽しみです♪（山本）

〇誕生会（22日）

10月の誕生会ではステージ後ろに装飾や、誕生児は飾りの付いた椅子等、華やかな雰囲気子どもたちは笑顔を見せ喜んでいました。

インタビューでは「大人になったら何になりたいか」という質問に緊張しながらも、みんなの前で質問に答えていました。「虫博士になる！」「トリマーになる！」などと、強く意気込む姿から今にも夢が叶いそうなほど、子どもたちの思いが伝わってきました。

保育者からのプレゼントでは「かちかち山」のスライドを通して読み聞かせをしました。昔話ということもあり、馴染みのない言葉が沢山出てきましたが、真剣な表情で見入っていましたよ。

つき組さんの伝統遊戯「どんぐりころころ」では、とても可愛らしい踊りをしてくれました。「かっこよかった！」とほし組さんからの声もあり、来月の誕生会もつき組さんの伝統遊戯を見るのがとても楽しみな様子が伝わってきました。

（菊池）



ほし組が作ったお団子も美味しそう



かっこいい曲に合わせて
集中力も高まっています！



年に一度の素敵な日
「お誕生日 おめでとう♪」



3歳
ボール運びゲーム



4歳
中当てドッジボール



5歳
ポートボール風ゲーム



4歳
フラフープ



4歳
長縄跳び





令和2年度 11月予定表



1	日		16	月	避難訓練
2	月		17	火	キッズダンス (5歳)
3	火	文化の日	18	水	
4	水		19	木	誕生会 0歳児健診
5	木	0歳児健診	20	金	
6	金		21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	勤労感謝の日
9	月		24	火	
10	火		25	水	
11	水		26	木	キッズダンス (3歳)
12	木	キッズダンス (4歳)	27	金	
13	金	歯科健診 (全園児)	28	土	
14	土		29	日	
15	日	七五三 	30	月	

おねがい

送迎時、路上での声が騒音になっているとの苦情がありました。

園庭の外遊びの声、また現在は換気のために窓を開放しているため、室内の声も昨年度以上に外に漏れ、ご近所の方にもご理解いただいているところです。

送迎の際には道路で大声を出したり遊んだりしないようご注意ください。
また門から道路に出るときには飛び出さないようにしてください。

【12月の予定】

- 3日(木) キッズダンス (5歳)
- 10日(木) キッズダンス (4歳)
- 16日(水) 避難訓練
- 17日(木) 誕生会
- 24日(木) キッズダンス (3歳)
- 25日(金) クリスマスお楽しみ会
- 28日(月) 餅つき・保育納め



つき組 がんばりカード



ほし組 チャレンジカード



「採れた実、あげるよ」



「凧あげた～のし～♪」



バトンを落とさないように
しっかり握って走ります





11月の保健だより



新型コロナウイルス感染症が流行している中、冬が近づいてきました。

毎年11月から3月ごろにインフルエンザが流行します。インフルエンザかなと思っても、新型コロナウイルスに罹患している可能性があります。発熱や咳、喉の痛み、倦怠感など共通する症状もあります。

手洗い・消毒・うがい・換気・マスクの着用・保湿・インフルエンザ予防接種などお子さんの年齢にあった予防対策を行い周囲の大人も注意していきましょう。



新型コロナウイルスとインフルエンザの違い インフルエンザと比べてわかる新型コロナウイルスの特徴



新型コロナウイルスのここに注意！

○無症状の時期にウイルス排出中

…感染後、無症状の時期に上気道（のど・はな）へのウイルス排出が多く飛沫等による感染力が強い

○潜伏期間が長い（2～14日）



…ウイルスに感染しても症状を自覚しない内に広めてしまう可能性あり

○感染力が強い

…1人の感染者が直接感染させる人数が多く拡大しやすい

○発症後、症状消失までが長く、つらい



○肺炎になりやすい

…下気道（気管・肺）がおもな感染部位なので肺炎になりやすい

○接触や飛沫の他にトイレも…

…便からの感染も考えられておりトイレで感染する可能性も

新型コロナは症状が出た時にはもう周囲へ感染させている可能性が高いです。症状がない人も含めてみんながマスクをすることが感染伝播を抑制することになります。有効なワクチン、治療薬が整うまではソーシャルディスタンスが有効です。



インフルエンザについて

○潜伏期間が短い（平均2日）

…すぐに発症を自覚して感染拡大させないための行動が出来る

○上気道（のど・はな）へ主に感染し肺炎になりにくい

○抗ウイルス薬がすでに複数ある

○ワクチンがある ○抗体も出来る

○経過は急激に発症し、多くは4～6日程度で症状消失



新型コロナ「まだわからない」 「研究中」も沢山

○アビガン（一般名ファビピラビル）やベクルリー（一般名レムデシビル）等の抗ウイルス薬の効果も研究中

○検査精度の問題もあって時間がかかる

○死亡率や抗体（防御力）も不明

○型違いについてやシーズンもまだわからない

○原因は不明だが子どもは重症化しにくい

※参考資料 (株)SMART119

インフルエンザの予防接種を受けよう

インフルエンザの予防接種は、発症を抑え、肺炎や脳炎などの合併症を防ぎ、重症化防止効果があります。ワクチンは効果を発揮するまでに約2週間かかり半年程度効果が期待できます。

中野区では、小児インフルエンザワクチンの助成があります。

対象者：中野区に在住する生後6ヶ月から小学校就学前の幼児

助成額：1,000円（1回につき）

助成期間：令和2年10月1日から令和3年1月31日まで



新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されています。日本感染症学会からも乳幼児は予防接種を受けるように推奨されています。

全園児健康診断（10/8）

皮膚乾燥が目立ちました。これから冬に向けて空気が乾燥します。子どもの皮膚は薄く敏感な上、乾燥し掻いてしまうととびひの原因になりますので、お風呂上りなど十分に保湿を行いましょう。



感染情報（9/21～10/20）

感染性胃腸炎…1名 突発性発疹…2名 とびひ…2名

11月の保健行事予定

0歳児健診… 5日、19日

乳児身体測定… 10日、11日

幼児身体測定… 12日、13日

全園児歯科健診…13日（9:30～）

※前回、歯科健診を受けられなかった方は、必ず受けるようお願いいたします。

食育だより 🌸🍴🌿🌸七五三について 🌸🍴🌿🌸

七五三は、今まで無事に成長したことに対する子どもへのお祝いです。昔は今と違って、乳幼児の死亡率が高く、子どもの健やかな成長を願い、祈ることに切実な意味が込められていました。お参りする日には11月15日とされています。園では、特別献立でお祝いする予定です。

【お祝する年】



男の子：3歳・5歳

女の子：3歳・7歳



【お祝いに関するそれぞれの意味】

3歳：^{かみ}髪置き…髪を伸ばし始める

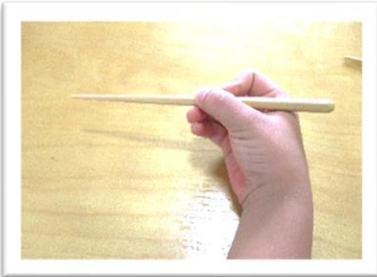
5歳：^{はかま}袴着…初めて袴を着る

7歳：^{おび}帯解き…初めて帯をつけて着物を着る

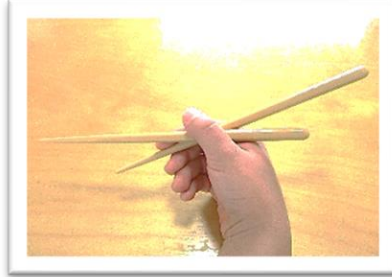


～箸の正しい持ち方について～ 🍴

①1本の箸を鉛筆持ちする
親指、人差し指、中指で箸を1本持ち、中指を曲げ伸ばして、先端を上下に動かします。



②もう1本の箸を差し入れる
親指の根元から差し入れ、薬指で支え固定します。



③上の1本を動かす
下の箸を固定し、上の箸を人差し指・中指の操作で動かして物をつまむようにします。



箸の使用は焦らずに進めましょう！

子ども達が“使いたい”“やってみたい”という気持ちを大切にしつつ、ご家庭でも無理なく進めましょう。まずは、スプーンやフォークで三点持ちが安定するようになってから、取り入れていくことをお勧めします。箸を使い始めた際には、おかずの大きさが小さすぎると箸でつまみづらくなるのでご家庭でも大きさに注意しましょう。園では、5歳児クラス対象にお箸のマナーも伝えていきます。

～正しい姿勢でご飯を食べよう～

食事時の姿勢は見た目だけでなく、消化にも影響します。正しい姿勢で食事ができるようご家庭でも一緒に確認してみましょう。

悪い姿勢

- 背中が丸まっている
- 足が床についていない
- よそ見をして食べている

正しい姿勢

- 背もたれに背中がきちんとついていない
- 足がきちんと床につき、そろっている



園では年齢に応じた椅子・机の高さに留意しています。

～感染性胃腸炎について～ 🍴

冬場に流行するのが、嘔吐と下痢を伴う感染性胃腸炎です。牡蠣などの二枚貝を生あるいは加熱不十分なまま食べて感染する場合や、感染した人が手を十分に洗わずに調理をした食品を食べた場合などの感染があります。ご家庭でも十分に予防していきましょう。

園での対応

- 手洗いなど衛生管理の徹底
- 調理の際十分な加熱処理
- 嘔吐、下痢の際の清掃作業管理 など

予防のポイント

- こまめな手洗い、排便後、調理前、食事前は石鹸と流水でしっかり洗いましょう。
- 食材は中心部まで十分に加熱しましょう。